

ふじがわ

5 月 号 昭和60年 5 月20日発行 No.286

町 の メ モ

昭和60年 5 月 1 日現在	
人 口	16,976人
増 減	-11人
男	8,353人
女	8,623人
世帯数	4,391世帯
面 積	31.09km ²

富士川町 総務課



野田山広場は
ハイカーでいっぱい

(町民ハイキング)

町のこし
の目標
「笑顔であいさつ
明るい町に」

おもな内容

- 2～3 ページ 佐野喜平議長・天野茂副議長を中心として新議会スタート
- 4～5 町のわだい…昭和60年度新区長さん決まる、町民ハイキングが盛んに
- 6～7 広報ディスカッション
- 8～9 ママさん記者が取材中「町給食センター」社会教育の課題、まちの指定文化財、戸籍の窓、一里塚、俳句会

昭和60年 各区のこし の目標

「笑顔であいさつ 自分から」 (小池)

「先にあいさつ 私から」 (大楽窪)

「みんなで広げよう
地域のあいさつ」 (本通一区)

を中心に 新議会スタート

議長 長 野喜平
副議長 副 野喜平

町議会の臨時会が、5月1日(水)午前9時から議場で開催されました。
今回の臨時会は、まず、公害対策・開発特別委員会の廃止、昭和59年度一般会計予算の専決、行政改革推進委員会設置条例の制定、中央公民館ホール織帳、製作契約締結についてなどを行い、その後、議会を構成する正副議長、各委員会人事、監査委員選任を行い、町長提出四件、議会提出十三件の案件をすべて可決しました。

議会を構成する正・副議長、常任委員会、特別委員会、任意委員会、一部事務組合議会議員、各種委員会などの委員は、次のとおりです。(敬称略)

正・副議長

議長 佐野喜平
副議長 天野 茂

常任委員会

◎総務常任委員会
庶務、統計、選挙、消防、教育、財務、税務及び他の委員会の所管に属さない事務を行う委員会です。
委員長 渡辺一光
副委員長 白井由夫
委員 天野 茂 芦川清司 望月貞彦 望月好勤

特別委員会

◎建設常任委員会
土木、都市計画、住宅建築及び産業経済に関する事務を行う委員会です。
委員長 清水雅信

山砂利対策特別委員会

町内の山間地に埋蔵する広大な山砂利利用の開発に関して、科学調査を重点的に行ってきた委員会、現在は、採取の要請に基づき基礎調査や協議を行っています。
委員長 清水雅信

厚生常任委員会

民生、保健衛生、水道及び国民健康保険に関する事務を行う委員会です。
委員長 渡辺浩章
副委員長 森木善吉
委員 木伏安彦 池内秀夫 小水井一雄 坪内伸浩

農林常任委員会

民生、保健衛生、水道及び国民健康保険に関する事務を行う委員会です。
委員長 渡辺浩章
副委員長 小林正衛
委員 若月正敏 清水雅信 佐野喜平 法月寿作

山砂利対策特別委員会

町内の山間地に埋蔵する広大な山砂利利用の開発に関して、科学調査を重点的に行ってきた委員会、現在は、採取の要請に基づき基礎調査や協議を行っています。
委員長 清水雅信

任意委員会

◎議会運営委員会
議会の運営を円滑に進めていくため、各委員会の調整機能を発揮する委員会です。
委員長 天野 茂
副委員長 小林正衛
委員 森木善吉 白井由夫 渡辺一光 渡辺 勉 佐野喜平 渡辺浩章

議会広報編集委員会

みなさんに議会活動をくまなく知ってもらうために、議会広報「芙蓉」を年四回編集し、発行する委員会です。
委員長 渡辺一光
副委員長 小林正衛
委員 芦川清司 清水雅信 渡辺 勉 望月貞彦

一部事務組合議会

地域住民の福祉向上をめざし一町ではできない事業に対して、広域的なものの考え方で事務

副委員長 白井由夫
委員 天野 茂 木伏安彦 池内秀夫 渡辺浩章 坪内伸浩 法月寿作
◎富士川身延線対策特別委員会
住民の健康を考え、通行する車両の渋滞緩和をはかることを目的に、身延線バイパスの早期建設をめざし対応していく委員会です。
委員長 木伏安彦
副委員長 小水井一雄
委員 天野 茂 森木善吉 芦川清司 清水雅信 望月貞彦 法月寿作

◎中央公民館建設特別委員会
約八億円の事業費で、11月3日開館をめざし工事を進めている中央公民館の建設に関して、施設建設の基本的な考え方、設計管理委託、基本・実施計画などの協議や承認を行っている委員会です。
委員長 坪内伸浩
副委員長 渡辺 勉
委員 若月正敏 渡辺一光 芦川清司 望月貞彦 渡辺浩章 小水井一雄

行政改革特別委員会

町で取り組む行政改革に対して、議会としての考えをうちだし、指導・助言を行っていく委

議長就任のごあいさつ



佐野喜平氏 (60) (新町本町)

5月1日開催された臨時議会の議長選挙において、全議員の指名推薦をいただき議長の要職に就任することになりました。まことに身に余る光栄と深い感動を覚え、責任の重大さを痛感いたしております。現在、町が直面している大きな事業は、皆様ご承知の中央公民館建設、県営富士川住宅団地造成や継続事業の富士川身延線バイパスの早期実現などがあり、重要認識の上に

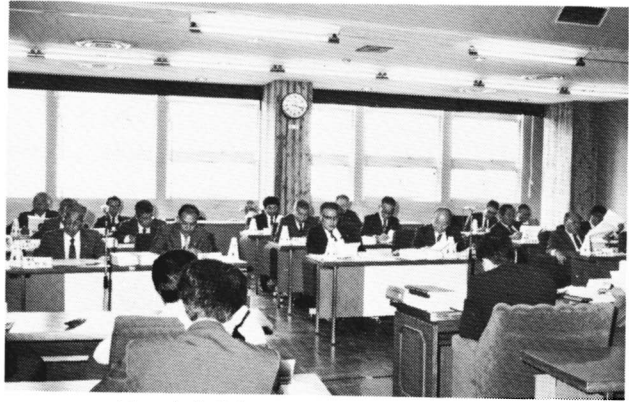
立ち取り組んで行く所存です。今議会において可決された町行政改革推進委員会設置条例は行政の推進方向を見誤らないために、将来展望に立つて対処して行くことが必要です。また、高齢化社会の到来に対応し、高齢者が生きがいを持って健康な生活を送られるよう、ハード、ソフトの両面から準備を進めて行かなければならないと思っております。住民の価値感や行政需要が量的から質的に変化している中で価値の高いものを求める行政の姿勢を確立していく所存です。皆様力強いご指導ご協力をお願い申し上げます。

町の監査委員に 望月好勤氏が就任



望月好勤氏 (70) (大北町)

よって、定数二名に定められていますので、この結果、専門知識・経験の花田宗司氏(舟山町)と議員選任の望月氏になりました。今後、両氏は毎月行われる例月現金出納検査、毎年一回定期的に言う定期監査などを行い、町の財政が健全に運営される役割を果たしていきます。



5月の臨時議会で審議する議員のみなさん

- ◎庵原地区消防組合議会
議員 佐野喜平 望月好勤 木伏安彦 小林正衛
- ◎庵原郡環境衛生組合議会
議員 佐野喜平 芦川清司 池内秀夫 若月正敏
- ◎県道富士宮由比線・市町道富士川由比線道路組合議会
議員 佐野喜平 白井由夫 渡辺 勉 清水雅信
- ◎共立蒲原総合病院組合議会
議員 佐野喜平 森木善吉

各種委員会等

町で行う諸事業に対し、議会を代表して各種委員会に出席し、意見や助言をします。
◎都市計画審議会
議員 天野 茂 若月正敏 渡辺一光 小水井一雄 坪内伸浩
◎奨学金審査委員会
議員 白井由夫 森木善吉 清水雅信

協議会

- ◎国民健康保険運営協議会
渡辺浩章 望月貞彦 坪内伸浩 法月寿作
- ◎町営住宅入居者選考委員会
渡辺一光 天野 茂 木伏安彦 森木善吉 小林正衛 渡辺浩章
- ◎町立児童館運営委員会
渡辺浩章
- ◎学校給食センター運営委員会
渡辺一光
- ◎富士川町地域地下水利用対策協議会

その他

◎正副議長関係会議 郡町議会議長会、郡行政連絡会ほか

昭和60年度新区長さん決まる

町民のみなさんと役場のパイプ役として、これか一年間区の要望や苦情など、みなさんの声を代表し、直接町や議会に働きかけ、住みよい区づくりに重要な役割を果たす三十二区の昭和60年度区長さんが決まり、4月15日午前10時から老人福祉センターで、新区長さんによる初めての区長会が開かれました。

各区々長

(敬称略)

◇木島	芦川 芳光	◇本通三丁目	池上 嘉壽雄
◇小山	久保田 久男	◇本通四丁目	片山 政雄
◇相野	谷津 倉尚志	◇幸町	小林 嘉夫
◇上野	望月 益夫	◇東町一	磯部 寅吉
◇舟山	望月 益雄	◇東町二	三浦 松寿
◇坂下	望月 安衛	◇日の出町	小笠原 専次
◇旭町	齊藤 虎毅	◇南町一	田中 嘉行
◇堀坂	前島 和夫	◇南町二	小林 政広
◇新川	渡辺 松雄	◇富士見町	齊藤 輝嘉
◇新町	齊藤 十郎右衛門	◇かぎあな	望月 徳雄
◇新町本	浦田 益男	◇八幡町	望月 和男
◇四十九	麻布 了	◇富士松野	望月 厚
◇宮池	土橋 亘	◇清水町	谷口 善太郎
◇大楽窪	中川 晴二	◇大北町	小川 一夫
◇本通一	遠藤 寿八	◇俣下町	風岡 肇
◇本通二	遠藤 勇	◇区長会役員	
◇本通三		会 長	風岡 肇(俣下町)
◇本通四		副会長	三浦 松寿(東町二)
◇本通五		理 事	望月 益雄(上町)
◇本通六		理 事	小林 政広(南町二)
◇本通七		理 事	小川 一夫(大北町)
◇本通八		理 事	谷津 倉尚志(室野)
◇本通九		理 事	齊藤 安衛(坂下)
◇本通十		理 事	浦田 益男(新町本)
◇本通十一		理 事	磯部 寅吉(東町二)
◇本通十二		理 事	磯部 寅吉(東町二)
◇本通十三		理 事	磯部 寅吉(東町二)
◇本通十四		理 事	磯部 寅吉(東町二)
◇本通十五		理 事	磯部 寅吉(東町二)
◇本通十六		理 事	磯部 寅吉(東町二)
◇本通十七		理 事	磯部 寅吉(東町二)
◇本通十八		理 事	磯部 寅吉(東町二)
◇本通十九		理 事	磯部 寅吉(東町二)
◇本通二十		理 事	磯部 寅吉(東町二)
◇本通二十一		理 事	磯部 寅吉(東町二)
◇本通二十二		理 事	磯部 寅吉(東町二)
◇本通二十三		理 事	磯部 寅吉(東町二)
◇本通二十四		理 事	磯部 寅吉(東町二)
◇本通二十五		理 事	磯部 寅吉(東町二)
◇本通二十六		理 事	磯部 寅吉(東町二)
◇本通二十七		理 事	磯部 寅吉(東町二)
◇本通二十八		理 事	磯部 寅吉(東町二)
◇本通二十九		理 事	磯部 寅吉(東町二)
◇本通三十		理 事	磯部 寅吉(東町二)
◇本通三十一		理 事	磯部 寅吉(東町二)
◇本通三十二		理 事	磯部 寅吉(東町二)

町の

わだいの

町民ハイキングが盛大に

野田山ハイキングコースで

快晴の4月21日、子ども連れの家族など約四百人が参加し、「第二十八回町民ハイキング」が、野田山ハイキングコースで行われました。

松千代保育園、吉津公園、第一小学校グラウンド、四十九の四カ所に各自集合した参加者は、午前8時30分各々のコースから出発し、自然散策しながら11時30分までには、

目的地の大師広場に到着しました。

各家族ごと食事をした後、疲れもみせず、親子でわらびやぜんまいなどの山菜採りや広場いっぱいにボールを追ったり、また丸太遊具のとりこになつたりして、楽しい一日をすごしました。



ランドゴルフもはじめてひろう



一日図書館も開設

あなたを訪問したらよろしく 新しいママさん記者です

「町民のみなさんに参加してもらい、もっと親しみやすい広報紙」作りをめざし、ママさん記者として、みなさんを直接取材するモニターが決まりました。そこで、今月号では新しくモニターになられた六人のみなさんの横顔を紹介します。ママさん記者が、あなたを訪問した時には、気軽に取材に応じてください。



深沢のり子さん (34) (南町二)



植松春美さん (31) (小山)



宇佐美英子さん (32) (大北町)



佐野弘子さん (37) (新町本町)

富士川町に生まれ育って三十数年になります。私が古里と呼べるのはここだけです。この町に住む人々の生活や考え方などを私自身も知りたいし、みなさんにもご紹介したいと思っています。に勉強をしてみたいと思います。富士川町で生まれ、家事育事に追われ、三十一年が過ぎてしまいました。町の中にどのような機関があり、どのような働きをしているのか、よくわかっていませんので、モニターを機会に勉強をしてみたいと思います。

松野に嫁いで十一年余。育事に追われて、あつという間に過ぎていったように思います。いつも見ている地域を少し違った目で見ることができたらと、モニターをさせていただきます。どうぞよろしく願います。



植松智子さん (32) (相生町)



近藤育子さん (36) (堺町)

ソフトコピー世代と呼ばれる子どもたちからお年寄りのみなさんまで、幅広く楽しんで読んでいただけるような広報を作っていけるように、この一年間、自己啓発に努めると共に、がんばっていききたいと思えます。よろしく願います。

共立蒲原総合病院で奉仕作業

町老人クラブ連合会が

4月30日、初めてのころろみとして、町老人クラブ連合会(川村清会長・会員一千三百人)の



草取りなどをする会員

中之郷地区会員約百人が、共立蒲原総合病院敷地内の草刈りや植木の手入れなどの奉仕作業を行いました。

同作業は、日ごろ会員がお世話になっている病院に少しでも恩返しのできればと、自発的に行われました。川村会長さんは、「5月上旬に岩淵木島地区の会員が、その後、松野地区の会員が訪ずれて作業を行う予定です。お年寄りですので微力ですが、これからも年中行事として続けて行くよう役員会で相談し、お役に立ちたい」と、汗を流しながら話していました。



お母さんへ
「すごいなあ」

二小六年(南町二) 田島千蒼さん
私のお母さんは、とてもやさしい時もあるけれど、おこる時もあります。おこる時は、私が悪いからです。同じことを何回も注意されるからです。

去年、お母さんが足を骨折したことがありました。その時は、とてもびっくりしました。お母さんが動けないので、ご飯のしなくやせんたくを私とお父さんでやりました。早くからおつゆを作り、せんたくをして学校に行ったけれど、いそがしくてとても大変でした。私は、この時お母さん一人でこんなにいっぱい仕事をしているなんて、苦

勞するなと思いましたが、他にも内職や水道の検針の仕事をしています。家だけでも大変なのにすごいなあと思いました。夜は夜で、お父さんの帰りがどんなにおそくても、お母さんは帰ってくるまで起きてまつているのです。

お母さんは、いつも「注意されなくても自分のことは自分でしなさい」といいます。だけど、私は、お母さんにいわれないとなかなか自分からできません。ついついテレビやマンガ本などを見る方が先になってしまします。これからは、いつもお母さんに注意されなくても、できるようにがんばっていきたいです。いつもがんばっているお父さんやお母さんのために。

手伝いを

たくさんしてあげるね
お母さん

一小五年(小山) 齊藤美帆さん
お母さんは、たくさんのお仕事があつてたいへんです。朝、早くおきて、ごはんを作ったり、洗たくをしたり、いそがしいお母さん。

少しでも手伝いをすれば、もっとゆとりの時間がもてるのに……。でも、朝は私も学校に行かなければならないので、手伝いはできないけれど、お母さんが入っている栄養教室で習った料理やカレー、サラダ、チャーハンなど、日曜日にはお母さんといっしょに作ります。私ができることは今まで以上に、いっしょけんめいやりたいです。

ごはんのしたくの時、お母さんは、ほうちょうで野菜などを切ります。それが、あつという間に切つてしまいます。皮のむき方や切り方、味つけも教えてくれます。早く上手になりたいなと思います。手伝いをしたり、お母さんがやっていることをしっかりと見て、自分で考えてやれば、できると思います。私は料理が好きです。だからお母さんと作るのとはとても楽しいです。

す。もつともつとお母さんから教えてもらつて、お母さんがいそがしい時には、代わりに作つてあげたいです。このあいだ、お母さんの帰りがおそかつた時、せんたく物をとりこんでおいたらほめられました。うれしかったです。これからも、手伝いをたくさんしてあげるね。

「お母さん、元気でがんばつてください」
スキーが
とてもじょうずなお父さん
一小三年(相生町) 川村美景さん
わたしのお父さんは、ゴルフとスキーがすきです。ふだんの日は、お母さんにおこされてなかなかおきませんが、ゴルフに行く日は、どんなに朝早くても、目ざまし時計をかけてどんどんおきます。テレビでゴルフを見ている時は、よんでも聞こえないくらいいしんけんに見ています。テレビがおわると、うら山へつれて行つてくれます。うら山では、杉でつぼうを作つてくれます。ついに実を入れて、とばしてみましたが、遠くまでとびませんでした。

大きくなつたら

お母さんみたいに
なりたい

一小四年(堺町) 中島貴子さん
私のお母さんは、体が大きく、声も大きいです。だから、おこるととてもこわいです。なるべくおこられないようにしようと思います。やさしいところもあります。病気になる、ねないでめんどうをみてくれます。

私もお母さんになつた時、子どもにしてあげようと思います。とてもうれしかったからです。おつちよこちよいのところもあります。このあいだもさいふがないといつて、家の中をみんまでさがしてみたら、冷ぞう庫の中に入っていました。

テレビのサザエさんを見ているみたいです。もう一ついいなあと思うところは、家族みんなの洋服を上手に作ることです。私も大きくなつたら、お母さんみたいにしたいです。これからもがんばつて、いつまでも元気なお母さんでいてほしいです。



こわいけれど
だいすきなお母さん

一小二年(新町町) 望月美那さん
わたしのおかあさんは、いつもはやさしいけれど、ときどきおこりなほうになります。「早くおきなさい、早くしなさい、早くねなさい」わたしが、おかあさんのいうことをきかずに、なんでもすぐにやらないと、すぐおこります。おこつた時は、

「早くおきなさい、早くしなさい、早くねなさい」わたしが、おかあさんのいうことをきかずに、なんでもすぐにやらないと、すぐおこります。おこつた時は、

6月のテーマ
私の郷土・自慢料理



坂井陽子さん(31) (新町)

娘時代、リュックを背に友だちとよく旅に出た。その友だちが、私の生まれ育つた町「由比」へと嫁ぎ、桜えび漁の出航の様子を見て、近くにもこんなに感激する光景があつたのかと話してくれた。春と秋に行われる桜えび漁は、船の数百二十隻、乗子二千人、収益二十四億円にもなるという。

夕陽の中、静かな由比漁港が一番船のエンジンを含図に一斉に活気付く。百隻ほどの船が、われ先にとばかりエンジン音を響かせ、高波立てて、次から次へと瞬く間に、駿河湾沖へと消えて行く。そして、再び静かとなった港は、大漁で帰ってくる船を夜遅くに待つ。次の朝、食卓には取れたばかりの生えびとネギ、豆腐のお吸い物がでてくる。なかなか美味い。同じ材料で、スキヤキ風

煮にもできる。なんといつても生えびを料理することが一番美味い。干しエビも、佃煮などにして簡単に料理できる。お子さま向きには、干しエビのパター炊めも好評だ。この他にも天ぷら、炊き込みご飯と、まだまだ料理方法がある。あらためて利用価値の高さに驚く。

子どものころ、常に食卓に出されていた桜えび。結婚してからは、魚屋さんからグラムで買ってくる。そのひと握りの桜えびを見ては、友だちが感激したという出船の様子を思い出している。

投稿者へ

- ◎6月のテーマ 私の郷土 自慢料理
- ◎字数 400字づつ原稿用紙一枚以内
- ◎締切日 6月4日(火)まで
- ◎投稿先・問合せ先 富士川町役場総務課 岩淵11番地
- ◎注意事項 匿名者の原稿は掲載しませんから、必ず住所・氏名・年齢を記して、締切日までに投稿してください。

ママさん記者が取材中



「富士川町学校給食センター」

て独立し、昭和47年6月さくら台幼稚園が加入、現在は、三幼稚園、四小中学校分三千余食を毎日、野口所長以下十五人の職員（臨時職員八人）で作っています。

給食センターの一日は――

朝六時三十分、材料チェックとボイラーの点火が始まり、十時三十分には、一幼・さくら台幼・一中・二小・二中の給食を作り上げ、十二時に配送します。一小の給食は十一時三十分仕上がりです。

温かい物ほできるだけ温かいうちに、また、新鮮な物ほできるだけ新鮮なうちに子どもたちの口へと思ひ、限られた時間の中で、てきぱきと作業は行われ作られています。

午後一時、一小からの食器洗いで午後の仕事が始まり、すべての仕事は終るのは四時三十分です。

ちなみに、職員一人当たりで二百五十余人分の給食づくりは、他町をはるかに上回っているようです。

学校給食は、学校給食法に基づき、学校内での指導要項にも位置づけられ、すべての児童・生徒が同じ物を



橋本栄養士から説明を受ける
広報モニター

▼社会教育(地域学習)の課題▲

今、子どもたちのからだは

屈託のない笑顔で遊びに興ずる子どもたちを見ているのはとても楽しく、特に運動に汗する姿は美しいものです。昔から「這えば立て、立てば歩めの親心」といい、子どもの健やかな成長発達を望まぬ親はありません。ところがその親心に反し、子どもたちの発達ゆがみが一九六〇年代に入って発見されだし、一九七〇年代の後半から誰の目にもわかる段階に入っています。そのゆがみと不調は次のようなものです。

- 一、朝からあくび
- 二、背中がゆがみ
- 三、柔軟性・背筋力の低下
- 四、土ふまずの形成のおくれ
- 五、筋肉感覚の鈍化
- 六、疲労感・倦怠感
- 七、歯・眼の悪化
- 八、肥満
- 九、アレルギー
- 十、腰痛・高血圧

これらは本来順調な成長過程を経ていけば、あまり問題

程を経なければ、あまり問題

まちの指定文化財(六) 妙見古墳群出土品一括

昭和58年10月5日指定

指定番号 第21号

指定物件

骨蔵器、須恵器、鉄鏃、鉄製品

保管者 富士川町教育委員会 保管場所

富士川町歴史民俗資料館 妙見古墳群は、上町区北吉野室野坂のなだらかな南斜面に位置している古墳群で、昭和53年発掘調査されました。

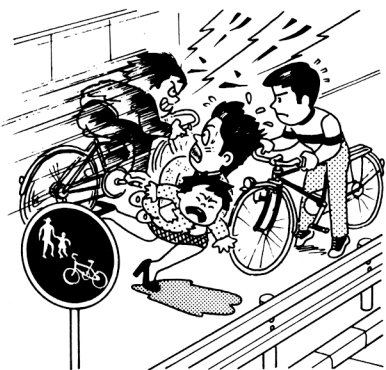
同調査の結果、古墳時代末期に属する総数十八基の古墳が発見され、古墳の石室からは、須恵器や鉄製品の遺物が出土しました。これらの遺物の中で、二つの須恵器は骨蔵器と推定され、当町では大変

めずらしい遺物です。この古墳群は、遺物や石室の規模・構造から作られたのは八世紀代と推定されました。上町区吉野地域は、富士川下流地帯では最大の規模の古墳群が所在し、六世紀から八世紀までの二百年間に埋葬された人たちが古墳を作った人たちの生活の一担がうかがい知れる大切な地域です。

このグループをなす妙見古墳群は、当町の古墳時代の変遷を研究する上で大変貴重な遺跡です。



この標識のある歩道は自転車および歩行者専用です。



家族で話し合おう 自転車暴走族 になっていませんか

道路標識などで通行してもよいことになっている歩道などは、自転車も人と一緒に通行することができません。これは「車社会」の中で、自転車が「弱者」の立場にあるからです。

しかし、ときには自転車も「强者」の立場になることがあります。つまり、人対自転車の関係になった場合です。速く走ろうと思えば、ミニバイクの制限速度(時速三十キロ)以上のスピードが出せます。もし、このような速度で歩行者とぶつかれば、たいへんな事故になります。

歩行者の通行を妨げる恐れがあるときは、「強者の余裕」をもって、必ず一時停止をしま

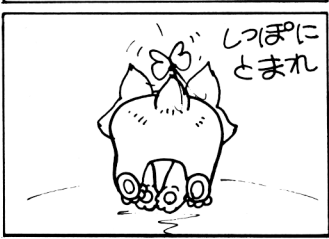
しょう。ベルを鳴らして、歩行者をけちらして歩く「自転車暴走族」のような走り方は絶対にしてほしくないようにしてください。

町内には、このような道路標識が設置されている箇所が五カ所ありますので、(注意を)

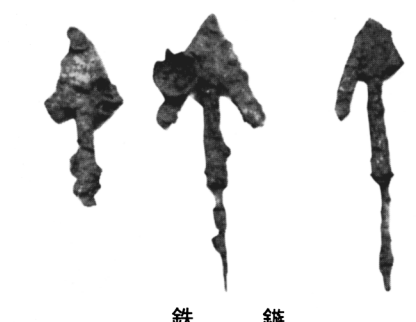
人身事故	7件(4)	合計	10件(5)
物損事故	3件(1)		
富士川身延線	3件(2)		
国道一号线	1件(2)		
町道	6件(1)		
県道	0件(0)		
その他	0件(0)		

()は昨年

三太郎の星



骨蔵器



鉄鏃

戸籍の窓

S 60・4・1と4・30届出分

(敬称略)

おめでた

区名	氏名	保護者	続柄
木島	望月美幸	薫	長女
相生町	長谷川慎	清	二男
舟山町	花田知則	秀俊	長男
堺町	富澤貴俊	恒雄	長男
宮	池	望月美緒	紀彦
小池	望月美緒	紀彦	長女
東町二	牧野裕之	範夫	二男
南町一	遠藤智勝	稔	長男
富士見町	小林	秀明	二男
清水町	小池陽介	義徳	長男

かなしみ

区名	氏名	年齢
坂下	前林昭和	四七
新町	松本忠次	八四
宮	小笠原よし	八〇
小池	杉澤安雄	七六
大塚	しづゑ	五一
南町二	石川和夫	四五
富士見町	箕田清一	七三
大北町	望月かをる	六六
俣下町	宇佐美重次郎	八三
蓮池	小市	七〇

善意銀行へ寄託

(敬称略)

S 60・3・5と5・1

二人が交通事故で死亡し、都道府県別にみると、昨年(十六人)に続いての、ワーストワンだったそうです。

車自体や道路整備など、各方面で、いろいろ安全性を高めようと努力しておりますが、結局、ドライバー一人一人が、安全に気を使わなければ、事故は減らない。私も仕事上、運転するところが多いし、どこに遊びに行くにも、車を使います。生活必需品といつても過言ではないと思います。安全運転を心掛けねば……。みなさんも注意して楽しいドライブを……。(加藤)

五万円 望月 良吉(東町二)

二万円 齊藤 佳彦(上町)

十万円 望月 勝治(川坂)

二万円 蓮池三重生(俣下町)

竹ぼう木四十本

社会福祉事業寄付金

富土川町婦人会

おわび

本紙4月号四く五ページの町の子算欄で、目的別歳入と歳出の小見出しが逆に、また、十一ページの交通事故欄で3月が4月と誤記し掲載しました。深くおわびし訂正させていただきます。

お母さんの知恵袋

生活設計と貯蓄

経済成長に伴って各家庭の収入は非常に大きくなりました。食べるのに精一杯というのではなく、耐久消費材を買ったり、レジャーに支出したりする余裕が出てきました。このようにいろいろの面で欲望を満たそうとすると、所得をどれにどのようにするのが最も有効かを選択する必要に迫られます。何か目的を達成しようとする、それぞれの費用がばく大であつて、一カ月、あるいは一年の収入では賄いきれない場合が多々あります。そこで、所得をどれにどのよう配分するか、つまり額と順序をきめることが必要になってきます。更に、家庭はいつも順調というわけにはいきませんが、将来いかなる事態に遭遇しても立ち直れるよう計画し、準備することが必要です。このように短期的にも長期的にも目標をもって生活を計画的に行うのが生活設計です。生活が高度化するほど、その必要性が高まってきます。そこで、長期的な計画貯蓄が必要になってくるわけです。



文協俳句部辛夷俳句会

(法月幸子選)

- 富士見町 錦織 好江
- 東町二 望月 喜子
- 舟山町 植松かつ子
- 飛花落花三方に享け地鎮祭
- 南町一 望月美奈子
- 芽吹くものどつと芽吹きて沢の音
- 堺町 伊東す江の
- 春嵐写経の窓をゆすりけり
- 富士見町 清水 淑子
- 春一番東の間泣いて猫帰る
- 八幡町 西森千鶴江
- 石塀に鶯若葉光り旧家なる
- 大北町 川崎 麻子
- 山吹に雨脚つりの荘閉ざす
- 八幡町 白井十世子
- 姫リング花粉貰ひに鉢移す
- 上町 齊藤つね子
- 山畑に老婆一人や春霞
- 清水町 白井滋賀子
- 指ほどの差し木の沈丁花をつけ
- 八幡町 鈴木りつ子
- 杖突の緑のまだうす緑り峠茶屋

一里塚



ゴールデンウィークは、連日初夏らしい、さわやかな好天に恵まれ、レジャーに行かれた方は、よかったですね。しかし、どこも、混雑していたようで、ご苦労様でした。私も、休みをいただき、車で、出かけました。お金もないので、近場でしたけれど、今度は、海外にでも、行ってみたいなんて……。しかし、疲れたけれど、事故もなく、無事で、なによりでした。

ニュースが、相次いだそう……。県内では、九日間で二十二人が交通事故で死亡し、都道府県別にみると、昨年(十六人)に続いての、ワーストワンだったそうです。

車自体や道路整備など、各方面で、いろいろ安全性を高めようと努力しておりますが、結局、ドライバー一人一人が、安全に気を使わなければ、事故は減らない。私も仕事上、運転するところが多いし、どこに遊びに行くにも、車を使います。生活必需品といつても過言ではないと思います。安全運転を心掛けねば……。みなさんも注意して楽しいドライブを……。(加藤)